

目次

◆巻頭言 もっと広い視野の興味を持とう……………三 谷 健 / 1
 専務理事 故 坪 質 君を偲ぶ……………酒 井 智 好 / 3

◆社団法人日本建設機械化協会の事業概要
 社団法人日本建設機械化協会定款…………… / 6
 各部会・専門部会・建設機械化研究所の動き…………… / 8

◆平成元年度官公庁の事業概要 (1)
 建設省関係予算の概要……………笹 木 俊 宏 / 24
あきは 秋葉第三発電所建設工事の概要……………三 山 尾 肇 / 31
三 山 尾 秋 夫 / 31
三 山 尾 淳 一

グラビヤ—秋葉第三発電所建設工事

◆随 想 安本のことも……………加 藤 三重次 / 39

関西国際空港連結橋工事における大型油圧
パイルハンマによる大口径鋼管杭の施工……………鈴 木 達 彦 / 41
岸 田 明 雄

転石・岩盤層における鋼矢板締切工の施工……………中 島 弘 進 / 49
島 田 彰 和
高 木 史 雄
住 友 和 雄

硬岩トンネル掘削機 (HRTM) の施工……………橋 本 篤 一 / 55

締固め機械自動運行システムの開発……………樋 下 敏 雄 / 59
小 須 宜 日出男

千葉県山砂採取場見学記……………技術部会骨材生産委員会 / 64

特定建設作業に伴って発生する騒音の
 規制に関する基準の一部改正について…………… / 68

◆新工法紹介

TTS 工法/鉄塔ブッシュアップ工法/テキ
 スタイルフォーム工法/アクアコンクリート工法……………調 査 部 会 / 72

◆新機種ニュース……………調 査 部 会 / 76

◆文献調査

Saw and Seal 工法による舗装寿命の延命……………文 献 調 査 委 員 会 / 80

◆整備技術

整備用機器 (第2回) ポータブル油圧テスター……………整 備 部 会 / 82

◆統 計

建設工事受注額・建設機械受注額の推移……………調 査 部 会 / 86

行事一覽…………… / 87

編集後記……………(皆 川・尾 崎) / 90

◀ 表紙写真説明 ▶

ブルドーザ D 475 A-2

株式会社 小松製作所

本機は、電子複合制御システムを採用し、より効率的、経済的なドーピング作業およびリッピング作業ができる。このシステムには四つのモードがあり、それらはリッピング時のシュースリップを減らし、かつデクセル操作を不要にする「シュースリップコントロールモード」、ダイナミックな有効けん引出力を発揮する「ロックアップモード」、ドーピングのときの燃費を低減する「エコノミモード」、後進時のスピードをダウンして乗心地をよくする「後進スローモード」からなる。これらのモードを単独あるいは複合で操作することにより、作業条件に応じて最適な稼働をできるようになっている。特にリッピング時のオペレータの疲労軽減に有効である。

◀ 主な仕様 ▶

運転整備重量

トラック (ROPS キャンプ除く)	70,900 kg
セミUナルドーザ	95,000 kg
(可変式ジャイアントリッパ, ROPS キャンプつき)	
ブレード容量	35.9 m ³
エンジン出力	781 PS (2,000 rpm)